

## 平成18年度第2回七二会公民館運営審議会概要

1. 日 時 平成19年3月23日(金) 午前10時～11時20分

2. 場 所 七二会公民館

3. 出席者 運営審議会委員5名、事務局2名

4. 内 容

- (1) 平成18年度実施事業(報告)について
- (2) 平成18年度七二会地区人権同和教育の各地区実績について
- (3) 平成19年度七二会公民館事業の重点目標について
- (4) その他

5. 主な意見等

(1) 平成18年度実施事業(報告)について

文化芸能祭について

- ・ 謡曲の発表があったが、地域の文化芸能であり出し物としてはいい内容だが、観客には少し難しいか。発表時間が長かったのもう少し短めの方が良かったのでは。また、同様の声も聞かれた。
- ・ 婚礼の時にはこういう謡、法事の時にはこういう謡がある等、掻い摘んで短めに。また、ナレーションを入れる等の工夫があれば良いのでは。
- ・ 観客に親しみを感じさせる、あきさせない。また、観客の鑑賞能力を高めるような内容で。
- ・ 発表する場、楽しむ場、バランスが大事。
- ・ 謡曲等古典芸能は、演じる者と鑑賞する者との間には距離ある。その距離を近づける工夫が必要。また、書道作品も同様。

村おこし(活性化)について

- ・ 岩草区の活性化生産組合や大安寺区の都会の人との農村交流等、地域独自で活動している事業の発表の場を作れないか。
- ・ 各団体とタイアップし、公民館事業との抱き合わせ等で、地域活動の発表の場がほしい。

女子ソフトバレーボール大会について

- ・ 過疎化、高齢化が進む中で、こんなに若い人たちがいたのか。再発見。

- ・ 出身者も参加し盛り上げている。すばらしいこと。
  - ・ 優勝チーム岩草区は、個々の能力は飛び抜けてはいないが、みんなの団結力で勝利した。これぞ公民館活動。すばらしい。他の地区の手本になる。
  - ・ 公民館役員等、役が終わっても参加する気持ちが大事。
- ( 2 ) 平成 1 8 年度七二会地区人権同和教育の各地区実績について
- ・ 長い年月で培われた意識を改革するには、繰り返し活動することが大事。
- ( 3 ) 平成 1 9 年度七二会公民館事業の重点目標について
- ・ 市の出前講座を大いに活用し、住民が必要とする内容の単発的講座、講演、勉強会等を計画していきたい。
- ( 4 ) その他
- ・ 成人学校の受講料、平成 1 9 年度 5 , 0 0 0 円。平成 2 3 年度までの 5 年間で、8 , 0 0 0 円まで段階的に値上げ。
  - ・ 公民館の印刷機等、平成 1 9 年 4 月 1 日から使用料金徴収。
  - ・ 公民館事務室のテレビ、NHK との契約により廃止。ロビーのテレビを存続。
  - ・ 公民館入り口のドア、自動ドア化。